

2024/10/18 地域共生社会と自治体手話通訳のしごと」
～被災地の取り組みから手話通訳者の役割を考える～

やなぎだハウス 所長 佐藤香苗

1. 奥能登地域 2市2町

2. やなぎだハウスの紹介

3. 令和 6 年能登半島地震発生

透析患者支援 1月2日

避難生活の利用者 ～1月中～ 発災から～14日

石川県が1.5次避難所を設置するあたり、～1月中旬～発災から15日後

作業再開 ～3月に入り～発災から60日後

修繕完工式 4月29日 発災から約5か月弱

モバイルハウス完成 8月29日(木) 発災から約8か月

4. 利用者の変化と地域で関わる人、行政の変化

5. 今後のこと まとめ